

これから有権者になるアナタに！

☆☆☆ボーターズ・ゼミ通信 (R1. Vol.2) ☆☆☆

宮崎県選挙管理委員会は、これから有権者になる高校生の皆さんを応援します！

第1回ボーターズ・ゼミを開催！

第1回ゼミを10月26日(土)に開催し、宮崎市、延岡市、日向市、西都市、五ヶ瀬町などから集まった県立・私立の高校生、大学生、20代社会人などの計29名で学びました。



① 講師はどんな人

講師は、宮崎大学大学院教育研究科 教授の吉村 功太郎先生です。社会科教育の研究、教員養成に携わられているほか、総務省の「主権者教育アドバイザー」として全国で活躍されています。

② どんな話を聞いたの？

「若者の投票率はなぜ低いのか」をテーマに、諸外国の選挙で投票できる年齢(選挙権年齢)の状況や理由、中学・高校生の政治意識などを、新聞記事や統計などで学び、グループワークを通じて意見交換しました。

【具体的には、こんなお話がありました！】

- ① 世界では、選挙権年齢が18歳となっている国はどれくらい？
- ② イギリスが、1969(昭和44)年に、選挙権年齢を18歳に引き下げた理由は何？
- ③ 日本の中学・高校生の政治への関心は、中国、韓国、アメリカと比べて、どう違うの？
- ④ 選挙で政党の公約を見比べたい時は、どうすればよいの？



ゼミの詳しい様子を知りたいアナタへ！



👉 第1回ゼミの様子はコチラ！

第1回ゼミの様子や、講師のお話を掲載したゼミ概要を県のホームページに掲載しています。

詳しくは、左の三次元バーコードで検索してください。

政治って何をやっているの？

「政治」と聞いて、何を想像しますか？テレビの国会中継、それとも、選挙の様子ですか？政治と聞くと、自分とあまり関係ないものと感じるかもしれませんが、実はとっても身近な存在です。

例えば、朝・夕の学校への通学で通る道路は、みんなが納めた税金で作られていますし、「人は右、車は左」という交通ルールも、「道路交通法」という法律を選挙で選ばれた国会議員が話し合っただけで決められたものです。

政治の世界では、実際にどんなことが話し合われているのか、県議会を例に見ていきましょう。



① 県議会ではどんな話題が取り上げられているの？～質問内容を見る～

県議会議員では、県内14の選挙区から選挙で選ばれた39名の議員が活動しています。下の表は、今年6月に開会された議会の第1日目に、議員が、知事などに質問した内容です。

| 議員 | 主な質問項目 |
|------|-----------------------------------------------|
| A 議員 | 消費税増税問題、人口減少対策、不登校対策、宮崎駅西口広場整備、清武川河口整備等について |
| B 議員 | 学校のICT環境整備、医師不足と偏在対策、子どもの貧困対策、北川の治水対策等について |
| C 議員 | 再生可能エネルギー推進、災害に強いまちづくり、県産材の利用促進、国民スポーツ大会等について |
| D 議員 | 知事の政治姿勢、国民スポーツ大会、カーフェリー問題、看護師(特定行為)、財政問題等について |



生活に身近なものから、県の将来に関する話題まで、色々ありますね。みなさんは、どの項目が気になりますか？

6月の議会では、計19名の議員が、1人1時間ずつ、県政の様々な内容について知事などに質問しました。

② 県議会ではどんなことが審査されているの？～議案を見る～

県議会では、県のお金の使い道を決める予算、県のルールを定める条例などが審議されています。下の欄は、6月議会に提案された主な議案です。

◀6月議会で審議された主な議案(分かりやすい表現にしています)▶

① 知事提出議案

補正予算案、県税に関する条例の改正案、県の総合計画や教育に関する計画などの改定案、公安委員や人事委員の任命への同意案 など 22件

② 議員提出議案

災害に強い国づくりを求める意見書案、過疎対策のための新しい法律の制定を求める意見書案、日本とアメリカの貿易交渉を含む経済連携協定などについての意見書案 など 5件

県議会の様子は、地元の新聞やテレビニュースでも取り上げられることがあるほか、偶数月に発行される「県議会だより」で概要を知ることができます。また、議場や委員会の様子は直接傍聴できるほか、インターネット中継でも見ることができます(議場のみ)。会議録は、ホームページで公開されています。

読書のススメ ～視野を広げよう～

☆刈谷剛彦『知的複眼思考法—誰でも持っている想像力のスイッチ』(2002年、講談社+α文庫)

イギリスのオックスフォード大学で社会学の研究・教育に携わる著者が、常識にとらわれず、自分自身の視点からものごとを多角的に捉え考えていくことの重要性やその方法を分かりやすく解説しています。

主権者として、政治や選挙に向き合っていく上で、参考となる1冊です。